

東大野球部

New! メールマガジン Vol.05

いあごわい

蝉の声が暑さを一層かき立てる今日この頃、皆様
いかがお過ごしでしょうか？

いよいよ夏本番ですね。野球部では鶴岡合宿が五日
から始まり、約半数の選手が山形で練習に励んでお
ります。

また、京大戦と七帝戦を終え、新たな課題なども見
えてきました。夏季の残りのオープン戦で課題を克
服し、さらに成長することが出来るよう、より一層
練習に取り組んでいきますので、ご声援のほど宜し
くお願い致します。

東大野球部 今後の予定

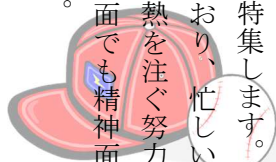
＜オープン戦＞

| | | | |
|-------|-----------|--------|-------|
| 8月16日 | vs 創価大学 | @ 創価大G | 13:00 |
| 19日 | vs 作新学院大学 | @ 東大球場 | 13:00 |
| 20日 | vs 東洋大学 | @ 東洋大G | 13:00 |
| 24日 | vs 玉川大学 | @ 東大球場 | 13:00 |
| | vs 立正大学 | @ 立正大G | 13:00 |

僕の野球人生

今回は、安原投手と鬼原外野手を特集します。

安原投手は現在医学部に在籍しており、忙しい中
も練習に熱心に参加し、野球に情熱を注ぐ努力家
であります。鬼原外野手はプレーの面でも精神面でも
チームを支える、頼れる副将です。



安原 崇哲(四年投手)

野球を始めたのは、小学校2年の時なので、今年でち
よつご一五年目になります。しかし未だに野球の技術
として確たるものには至ることが出来ず、野球の奥深
さを知らされ続けた一五年間だったように思います。

東大野球部で自分が投げさせていただいた数多くの
試合の中でも、リーグ戦はもちろんなのですが、その
中で特に京大定期戦が印象に残っています。学校同士の
定期戦というのは昔も今も変わらず燃えるもので
す。京大定期戦も一高、三高時代から続く、とても伝
統ある定期戦です。

二年の時に京都で行われた試合で先発することにな
りました。京都では例年、グラウンドのすべすべで応
援部が応援します。この頃調子が良かったのですが、
この異様な雰囲気完全に飲まれてしまい、完投しま
したが、大接戦の末にサヨナラで敗戦してしまいました
。本心に申し訳ない気持ちと、悔しい気持ちで一
杯でした。

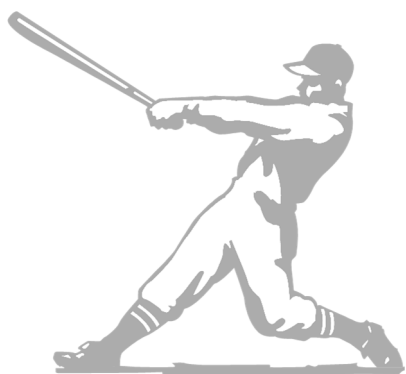
迎えた二年後の京大定期戦。先日、七月二日に京都
で行われ、この試合でも先発を任せられました。何か困
縁を感じました。三回を投げただけでしたが、冷静に
投げる事が出来ました。そして勝利という形で二年
前の雪辱を果たすことが出来ました。同時に、自分の
成長を感じられた試合ともなりました。



→二年前の京大定期戦で先発完投した安原投手

鬼原 崇(四年・外野手)

僕には東大で野球をやりたいと強く思うきっかけとなった試合があります。それは中学3年の秋に見に行った、東大が慶應にサヨナラ勝ちした試合です。もともと大学野球に興味はあったのですが、初めて見た神宮の雰囲気や応援の凄さに強烈な印象を受けました。その大きな舞台での勝利にとても感動し、自分も東大でプレーしたいと思うようになりました。入部当初はレベルの違いに大きなショックを受けたり、上級生となつてからもなかなか成績を伸ばせなかったりと満足するような結果は出ていませんが、あの試合で感じた思いを大切に日々練習しています。そんな大学野球生活も残りシーズンとなつてしまいました。あの勝利の感動を今度は自分がプレーヤーとして多くの人に毎試合感じてもらえるよう努力していきたいと思えます。



←春季リーグ戦立教戦で打席に立つ鬼原選手

編集後記

安原選手のメッセージにもありましたように、皆様のご声援のおかげもあり、京都大学に徐々に勝利することができました。ありがとうございます。

現在選手は鶴岡にて合宿中で、リーグ戦に向けて厳しい練習に励んでおります。鬼原選手のメッセージのとおり、一人ひとりが勝利への強い思いを持って、日々の練習に取り組んで参ります。

今週末には東京に戻り、東大球場でのオープン戦も組まれますので、ぜひ足をお運びください。応援宜しくお願いいたします。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5800

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

